

---

## ジュンガル盆地における過去1万年間の環境変遷

穆桂金\*<sup>1</sup>・閔順\*<sup>1</sup>・遠藤邦彦\*<sup>2</sup>

ジュンガル盆地は、ユーラシア大陸の中で最も深い内陸地域にあり、また乾燥地帯にある。この地域の水分の循環は過去1万年間の後半において、湖沼、湿地や水河を含む水域の減少と共に弱められている。人間活動は今世紀においてこの傾向をさらに強めている。湖沼や湖沼堆積物、砂沙漠の堆積物、レス堆積物、氷河作用の研究から得られた情報は、地球規模の環境変化に地域的に呼応してきたことを示す。地理的背景を異にする地域毎に気候変動の現れるパターンは様々となるけれども、地域的な環境変化を結合した変遷過程をとりまとめ、地球規模の環境変動との対比を試みる。

\*<sup>1</sup>中国科学院新疆生態地理研究所  
ウルムチ市北京南路830011  
Xinjiang Institute of Ecology and Geography, CAS,  
Urumqi 830011, China

\*<sup>2</sup>日本大学文理学部  
〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40  
Nihon University,  
Sakurajosui 3-25-40, Setagaya, Tokyo, 156-8550 Japan